

環境を考えて

- ▶ シュレッダーによる破碎で容量を最大80%削減
- ▶ 加熱による脱水で重量を最大50%削減
- ▶ HEPA0.2μmフィルターによる清浄空気への排出
- ▶ 加熱による排水の浄化
- ▶ 化学薬品等を不使用

優れた品質基準

- ▶ CEマーク欧州指令適合
- ▶ 滅菌サイクルは国際標準EN554及びEN ISO 17665-1に準拠
- ▶ 最も厳しい廃棄物汚染除去装置に関するフランス規格NF-X30-503に適合



廃棄物用バッグ・バックを用意



TECHNICAL DATA

製品型式	STERIPLUS™40
処理能力	容量: 40L/サイクル (1サイクル約30~35分) 重量: 約4~5kg/サイクル (最大10Kgまで) 専用処理箱: 2箱/サイクル (専用処理箱20L/1箱)
処理時間	1サイクル約30~35分
外径寸法 (W×D×H)	W1205mm × D885mm × H1405mm
投入口寸法 (W×D×H)	W320mm × D247mm × H480mm 廃棄物投入口寸法及びチャンパー有効深さ
重量	560kg
材質	外装部: 塗装鋼板 チャンパー部: SUS304L相当 ヒートエレメント: ハステロイ シュレッダーブレード: 硬化鋼 配管: SUS及びPTFEフレキシブルホース
内蔵機器	排気用フィルター、ブースターポンプ、 エアコンプレッサー、軟水装置
運転操作・表示	タッチスクリーンLCDディスプレイ
データ出力	プリント印字出力、CSV形式 (USB経由)
ノイズ	60dB以下

ユーティリティ及び設置条件

供給電源	3相200V (15kw)
消費電力	5kW/h
給水及び使用量	給水2L/min、2bar以上 1サイクルで約10L消費
排水	排水口: 内径32mmホースを接続
該当法規	第1種圧力容器 (日本国内)

室内設置型のコンパクトな 感染性廃棄物 滅菌破碎処理機

Tesimalys
Making biomedical waste safe
STERIPLUS™40



汚染リスクを回避

焼却不要による環境対策

減容・減量で廃棄物を削減

処理がユニット内で完結

確かなトレーサビリティ

高度な機密保護に



Asahi 日本総代理店
朝日ライフサイエンス株式会社
本社 〒359-0016 埼玉県所沢市新郷212番地

●代理店



東日本販売部 〒359-0016 埼玉県所沢市新郷212番地 TEL (04) 2951-7166 (代表) FAX (04) 2951-7170
西日本販売部 〒540-0037 大阪市中央区内平野町3丁目2番10号 TEL (06) 6942-9333 (代表) FAX (06) 6943-9300
福岡販売部 〒812-0004 福岡市博多区藤田1丁目14番1号サンビュー空想ビル10号 TEL (092) 418-1356 (代表) FAX (092) 418-1309
技術サービスセンター 〒359-0016 埼玉県所沢市新郷212番地 TEL (04) 2951-7177 (代表) FAX (04) 2951-7179

URL: <http://www.Asahi-LS.co.jp> E-mail: asahi@Asahi-LS.co.jp
※仕様および価格は、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。18'02.500(S)



朝日ライフサイエンス株式会社

STERIPLUS™40による オンサイト感染性廃棄物処理

感染性廃棄物処理の現状と問題点は

汚染によるリスク

感染性廃棄物によって医療および研究従事者と廃棄物処理従事者は感染の危険に曝されている

廃棄物発生時、分別時、一時保管、内部での移動、収集・外部輸送、焼却処理

STERIPLUS™40により、オンサイトで感染性廃棄物を一般産業廃棄物へ保管、内部移動、収集・外部輸送、焼却処理時の感染リスク回避を実現

環境問題

ディスプレイ製品（プラスチック類が高比率）の増加により、焼却による環境汚染、ダイオキシン等の有毒ガス・有毒灰の生成に配慮が必要

STERIPLUS™40は、特許技術による焼却不要、化学薬品不使用のテクノロジーで滅菌（加熱による脱水で重量を最大50%削減）・破碎（容量を最大80%削減）を実現

感染性廃棄物を小片8~10mmの一般産業廃棄物へ

廃棄処理のためのコスト

廃棄物保管時のモニタリング、安全輸送のための特定容器、中間業者・焼却業者への委託費用、毒物発生防止への適切な処置費用

STERIPLUS™40のサイクル内で廃棄物処理が完結し、データ管理（印刷・USBポート出力）によりトレーサビリティを確立
感染性微生物の不活性化効力6log₁₀以下（Bacterial Spores生物指標による不活性化効力8log₁₀以下）を達成

STERIPLUS™40のアプリケーション

- ▶ 試験研究機関（医学、歯学、薬学、獣医学、食品検査、製薬開発、生命科学、公衆衛生、バイオテクノロジー）
- ▶ 病院、診療所（保健所、血液センターなど）、衛生研究所、介護老人保健施設、助産所、動物の診療施設
- ▶ 臨床検査、バイオハザード管理施設、公共施設（交通機関、空港、刑務所など）、軍事施設（軍用艦など）

注意事項

本ユニットの使用は、世界保健機構（WHO）の医療廃棄物分類に記載されている感染性廃棄物、高度感染性廃棄物、鋭利物および病理学的廃棄物の処理に限定されます。解剖学的廃棄物、有害医薬品廃棄物、有害化学物質廃棄物、重金属含有量の高い廃棄物、加工容器、遺伝毒性/細胞毒性廃棄物、および放射性廃棄物には、この装置を使用することは禁じられています。



Tesalys社製STERIPLUS™40は、
30ヶ国以上で販売、アフターサービスを実施しています

STERIPLUS™40の機能

シンプルな操作、サイクル工程①②③で安全を確保

- ① 感染性廃棄物投入
- ② 破碎・滅菌処理（自動処理工程）
- ③ 産業廃棄物として排出

滅菌破碎処理の各部機能

- a トップドア**
 - ▶ 自動開閉
 - ▶ 廃棄物投入口径320mm×247mm深さ480mm
 - ▶ 最大投入廃棄物量40L (10Kg)
- b シュレッダー**
 - ▶ 8~10mmの小片へ破碎
 - ▶ 最大80%の減容（廃棄物種類による）
 - ▶ 破碎サイクル時間 1~3分
- c 高圧蒸気滅菌チャンバー**
 - ▶ プレ真空および加熱サイクル 8~10分
 - ▶ 高圧蒸気滅菌サイクル 135℃ 20分
 - ▶ 感染性微生物の不活性化効力6log₁₀以下（Bacterial Spores生物指標による不活性化効力8log₁₀以下）
 - ▶ 加熱脱水により最大50%減量（廃棄物種類による）
- d 排気フィルター**
 - ▶ HEPA0.2μmフィルターにより排気を浄化
- e 排水ドレン**
 - ▶ 固液分離による浄化排水 1分



- f サイドドア**
 - ▶ 自動開、手動閉にて一般産業廃棄物を取り出し
 - ▶ サイドドアを閉めた後に、チャンバーおよびドア部の自動リーク検査を実行 1分

- g プリンターおよびUSBポート**
 - ▶ トレーサビリティに必要なデータ（日時・サイクルNo.・温度・圧力・結果）を印字および出力（USBの場合最大100データ保存）

設置条件

- 設置空間：本体前面に約2m、サイドドア側に約2m、本体後部に20cmの空間を設ける
本体上部には本ユニット用排気ダクト以外の設置物が無いこと
- 供給電源：3相200V (15kW)
- 給 水：水量2L/min以上、水圧2bar以上
ゴムホース（内径φ16mm、外径φ25mm）をジョイントまたはバルブ接続
- 排 水：内径φ32mmホース、最大排水量20L/サイクル
排水口は機器から1.5m以内に40φで床から50mm以内に立ち上げ
- 換 気：使用に応じて定期的な換気が必要、または換気フード設置を推奨

